

■取組みの狙い・きっかけ

【狙い】

- ・グループ企業としての役割を果たし、東北地域で物流の総合窓口となることを目指す中で、重点施策の一つである同業他社との連携を強化することで倉庫会社を取り纏めるべく、「競合」から「協業」へ同業他社との新たな関係構築に注力している
- ・個別の物流サービスだけでなく、物流総合窓口として物流全体における効率化の実現を目指し同業他社との施設相互利用の提案を実施している

【きっかけ】

- ・現在、当社および同業A社ともに輸入車ディーラーからの保管業務を取扱っているが、A社が業務を開始する際にアドバイスをを行った経緯があり、今般情報入手とともに当社へ相談
 - ※当社お客様：ジャーマンファクトリーグループ（シュテルン仙台、トライ・エー他2社）
 - 同業A社お客様：ヤナセ東北営業本部
- ・倉庫も隣接していることから協業を提案

【案件】

- ・輸入車専門カーショップからの入れ替えしたタイヤ・アルミホイールセットの保管
 - ※自動車ディーラー、カーショップ等にて、夏タイヤと冬タイヤを交換した際に取り外したタイヤ・ホイールの保管サービス
- ・高額なアルミホイール（輸入車・チューナーズブランド）が殆どであるため、取扱い実績のあるところでの取扱いを希望